

# コミュニティ・スクールのススメ

## 「コミュニティ・スクール」 (学校運営協議会制度)

- 学校運営協議会を設置した学校＝コミュニティ・スクール
- 公立学校の管理運営の改善を図るため、教育委員会が、その指定する学校の運営に関して協議する機関として、地域の住民、保護者等により構成される学校運営協議会を設置できるようにすることを目的として、2004年6月9日「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により制度化、同年9月9日より施行

## 内容

本研修は、学校運営協議会の拡充に益する学校関係者の資質能力の向上を目指し、理論と実践の融合をさせる形で、以下のように全4部で構成している。各部の具体は以下の通りである。

第1部は、「コミュニティ・スクールをめぐる現場教員と大学院教員との対話」と題し、以下の内容で構成される。

- ①小学校校長との対話
- ②高等学校主幹教諭との対話
- ③中学校教諭(現教育委員会指導主事)との対話

第2部は、「コミュニティ・スクールの仕組みと研究動向」と題し、以下の内容で構成される。

- ①CS に関する政策動向
- ②CS に関する研究動向
- ③学校と地域の成熟に関する心理学的検討

第3部は「地域と共にある学校の姿－先進事例① 光市立浅江中学校の取り組み－」と題し、以下の内容で構成される。

- ①あさなえネット説明(光市立浅江中学校地域連携担当教諭による説明)
- ②CS 委員へのインタビュー  
学校運営協議会委員としての役割と心がけていること、生徒との関わり、生徒の変化、など
- ③校長へのインタビュー  
学校運営協議会の体制整備など校長としての役割、学校運営協議会による教員の変化、など
- ④地域連携担当教員  
地域連携担当教員としての役割、地域と連携した教科教育について、など
- ⑤対談:CS 委員と校長による対談  
授業に地域の人に関わることについて、地域の人が授業にはいるきっかけ、など
- ⑥初代校長  
CS 導入時の初代校長として導入に際して気を付けたこと、苦労したこと、CS の意義、など
- ⑦二代目校長(現教育長)

光市における CS の歩み、校長時代の地域住民の学校への参画に関するエピソード、など、

第4部は「支える行政と呼応する学校－先進事例② 延岡市教育委員会の取り組み－」と題し、以下の内容で構成される。

- ①教育長へのインタビュー  
CS 導入の背景、学校への支援体制について、教育委員会事務局組織の特色について、など
- ②学校教育課・社会教育課へのインタビュー  
学校や地域への支援について、学校教育課と社会教育課との連携で工夫している点について、など
- ③延岡市立北川小学校校長へのインタビュー  
CS の運営で校長として気を付けていること、CS を進めるポイントなど

④延岡市立延岡中学校校長へのインタビュー

CS による子どもや地域の変化、CS を推進する上での校長の役割、など

⑤延岡市立旭中学校地域学校共同活動推進員へのインタビュー

推進員としての仕事内容、仕事を進める上で気を付けていること、など

■ 講師（所属等は令和 6 年 3 月時点）

兵庫教育大学 大学院学校教育研究科 教授 竹西亜古

兵庫教育大学 大学院学校教育研究科 准教授 安藤福光

兵庫教育大学 大学院学校教育研究科 准教授 三浦智子